

**製品名: LRP3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab13432**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	80kDa

**抗原情報**

遺伝子名	LRP3
別名	LRP3; Low-density lipoprotein receptor-related protein 3; LRP-3; 105 kDa low-density lipoprotein receptor-related protein; hLRp105
遺伝子 ID	4037.0
SwissProt ID	O75074
免疫原	抗血清はヒト LRP3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 17-66

**背景**

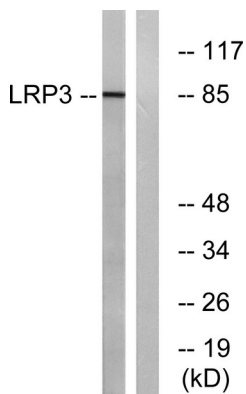
機能: 親油性分子の内在化やシグナル伝達に関与する可能性のある受容体。ただし、in vitro で超低密度リポタンパク質 (VLDL) や

LRPAP1 に結合しないため、その正確な役割は不明である。、類似性: LDLR ファミリーに属します。、類似性: 2つの CUB ドメインを含みます。、類似性: 4つの LDL 受容体クラス A ドメインを含みます。、サブユニット: GGA1 および GGA2 に結合します。、組織特異性: 広く発現しています。骨格筋と卵巣で高度に発現しています。心臓、脳、肝臓、膵臓、前立腺、小腸では中程度の発現が見られます。精巣、結腸、白血球では弱い発現が見られます。、機能: 親油性分子の内在化やシグナル伝達に関与する可能性のある受容体。しかし、in vitro において超低密度リポタンパク質 (VLDL) や LRPAP1 に結合しないため、その正確な役割は不明である。、類似性: LDLR ファミリーに属する。、類似性: 2つの CUB ドメインを含む。、類似性: 4つの LDL 受容体クラス A ドメインを含む。、サブユニット: GGA1 および GGA2 に結合する。、組織特異性: 広く発現している。骨格筋と卵巣で高い発現を示す。心臓、脳、肝臓、膵臓、前立腺、小腸では中程度の発現を示す。精巣、結腸、白血球では弱い発現を示す。、

## 研究分野

-

## 画像データ



RAW264.7 細胞ライセートの LRP3 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。